

【令和2年3月・家庭学習（自学）のポイント】

令和2年3月2日

◎各学年、次^かに書いていることを参考^{さんこう}にして取り組み^{とく}みましょう。

標茶小学校

◎1・2年生はノート1ページ、3・4年生は見開き1ページ、5・6年生は見開き2ページ以上^い取り組みましょう。

	1年	2年	3年
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○かん字下じきのうらを見て、かん字がかけるようにする。 ○どくしょ。 ○きょうかしよのおはなしを音どく、ノートにかく（かん字になおせるところは、かん字でかく）。 	<ul style="list-style-type: none"> ○かん字スキル（上、下）を見ながら、わすれているかん字をノートにれんしゅうしておぼえる。 ○プリントのまちがえたもんだいのれんしゅう ○ならったかん字をつかってみじかい文を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字スキル（上、下）を見ながら、わすれている漢字をノートに練習しておぼえる。 ○漢字スキルの「読み」のらんにある言葉で、意味の分からないものを国語じてんで調べて、意味をノートに書く。その言葉を使った短い文を作ってノートに書く。 ○国語の教科書を使って、音読の練習をする。 ○同じ部首の漢字を集める。 ○読書をする。
社会			<ul style="list-style-type: none"> ○教科書を読んで、大事なことをまとめる。社会科のノートをさんこうにする。 ○「災害からまちを守るために」の後半を読んで、大事なことをまとめる。 ○地図記号や八方位を図にかいてふく習する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○きょうかしよのもんだいをノートにかき、こたえを出す。 ○けいさんカードをスラスラにする。 ○とけいをつかい、じかんをこたえるれんしゅう。（もちかえったさんすうセットの中にけいさんカードととけいが入っています） 	<ul style="list-style-type: none"> ○けいさんれんしゅう（たし算・ひき算のひっ算）、九九 ○教科書のまとめもんだい（P86～P100） ○プリントのまちがえたもんだいのれんしゅう 	<ul style="list-style-type: none"> ○計算ドリル（上・下）の問題をノートに写してもう1度行う。（自分で丸つけもする） ○ステップアップ算数を行う。（自分で丸つけもする。） ○教科書にある「学習をふりかえろう」の問題を行う。（教科書の後ろに答えがあるので、丸つけを行う。）
理科			<ul style="list-style-type: none"> ○教科書を読んで、大事なことをまとめる。理科のノートをさんこうにする。 ○教科書を読んでゴムやじしゃく（うちにあれば）を使ったおもちゃづくりをする。
他の教科について れんらく	<ul style="list-style-type: none"> ○いま、学校でつかっているノートにかいてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今までと同じように、日づけ、めあて、ふりかえりも書きましょう。 ○読書 	<ul style="list-style-type: none"> ○作品作り【図工】 ○自由研究 ○じゅうなん運動、ストレッチなど室内で体を動かす。【体育】 ○そのほかにも、自分で考えた自学を行うこともよいです。

	4年	5年	6年
国語	○あかねこ漢字スキル(下)の13~18, 4年生の漢字の読み(p41, 42)を用いて漢字練習を行う。4年生の漢字の読みについては、読めるだけでなく書けるようになっておく。	○教科書上下の全物語、全説明文の音読と視写(わからない言葉の意味調べ、漢字練習)	○六年生までの漢字の読み書き(熟語で覚える・読書・音読) ○言葉の意味調べ(わからない言葉は辞典を使おう) ○日記を書く。(作文用紙の使い方を復習しよう)
社会	○都道府県、県庁所在地の復習をする。	○教科書上164ページ、教科書下68ページのキーワードの意味調べ。自分の言葉でまとめる。 ○都道府県(県庁所在地含む)	○歴史上の人物をまとめる。 ○歴史の出来事を年表でまとめる。 ○明治時代、大正時代の流れをまとめる。 ○三権分立、憲法についてまとめる。
算数	○教科書(上)p126~134, (下)P128~138のステップアップ算数の問題に取り組み答え合わせをする。答えは(上)p135~137, (下)129~138に載っています。※「分数の大きさ」とし算、ひき算は取り組まなくてよい。 ○間違えた問題や苦手な問題については、まんてんスキルを活用して再度復習する。 ○教科書(下)p118~122「算数を使って考えよう」に挑戦する。	○教科書232~255ページの復習 ○教科書236~255ページのステップアップで算数の復習 ○算数ドリル上下復習	○整数・小数・分数の四則計算 ○割合(人口密度、1あたり量、速さ) ○教科書の問題を解き直す。(できるまでやる)
理科	○教科書に載っている各学習の「たしかめよう」の問題に取り組む。解けなかった問題については、問題ごとに載っている「ふり返ろう」のページを使って復習する。 ※最後の単元「生き物の1年をふり返って」についても、「たしかめよう」の問題を使って確認する。 ○教科書p168~170「たくさんの発見をしたね」をノートにまとめ直し、1年間で学習したことをふり返る。	○教科書「たしかめよう」の復習 ○各学習の実験、観察の整理 ○教科書155~168ページ、理科の調べ方の確認	○月、太陽、星の動きや形 ○水溶液の性質(アルカリ性、中性、酸性など) ○人間のからだづくり(臓器のはたらきなど) ○実験器具の使い方教科書を写すのもいいですね。
他の教科について 連絡	○「ユニバーサルデザインについて考えよう」で作成しているパンフレットを完成させる。【総合】 ※書き方について確認はしていますが、それぞれまとめ方に違いがあってもかまいません。 ○次の登校日に配られる宿題に取り組み、間違えた問題や苦手な問題については、教科書やスキルを使ってしっかりと復習しておきましょう。【総合】 ○あかねこ漢字スキルの残り、まんてんスキルの(「分数のたし算・ひき算」をのぞく)も終わらせましょう。	○教科の偏りがないようにバランスよく取り組む。 ○上の内容以外にも、自分にとって必要感のある自学を自主的に取り入れる。	○図工の「25歳の自分」を色塗りまで終わらせる。 ○総合の「25歳の自分」を完成させる。 ○ドリルや個人で残っている課題に取り組む。(提出物を含める)

※取り組んだ自学ノートについては、保護者の方にも確認していただき、特に低学年については、ご家庭で丸付けが可能な内容については、丸付けのご協力をお願いします。

※取り組んだ自学ノートは学年末・学年始休業明けに学校に持ってきてください。